

さらに進化した環境性能

優れた環境性能をさらに向上

ガソリン車、ハイブリッド車とも、実際の走行シーンに近い状況で優れた燃費性能と環境性能を発揮できるよう、エンジン細部に至るまで徹底的にリファイン。心置きなくドライブを楽しめるエンジンへと進化させました。

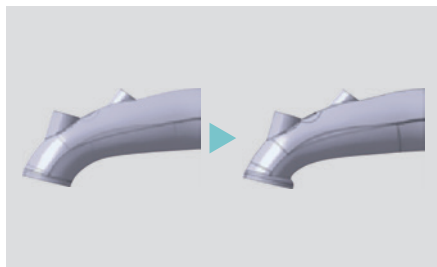


ハイブリッド専用技術

燃焼改善

インテークポートの高流動化

タンブル流を最適にすることでノッキングを抑制するとともに燃焼安定性を向上しました。



ノッキング抑制

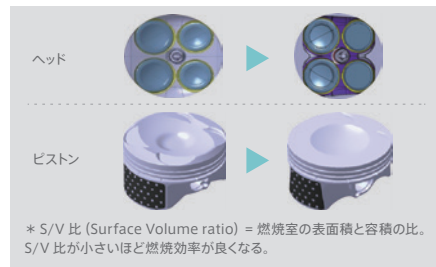
ナトリウム封入中空エキゾーストバルブ

エキゾーストバルブの冷却を強化し、ノッキングを抑制して燃焼の向上を図りました。

熱損失低減

燃焼室のコンパクト化

燃焼室の低S/V比*化により熱損失を低減し、燃焼の向上を図りました。

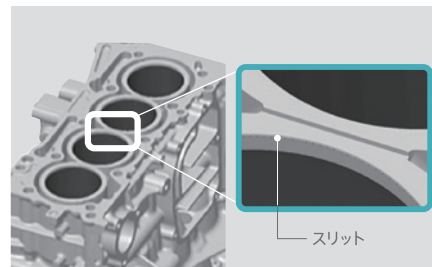


全モデル共通技術

軽量化

カムシャフト中空径の拡大

吸・排気のカムシャフト中空径をφ16mm→φ17mmと拡大し軽量化を図りました。



ノッキング抑制

スリット入りブロック軸間

ブロック軸間にスリットを入れることで軸間温度の冷却性能を強化。

フリクション低減

摺動部の平滑性向上

ピストンの摺動部は、スリーブ表面性状の平滑面をさらに増加。カムチェーンの摺動部は、テンション アーム/ガードの材料特性を改善し、摩擦係数を低減。

低排出ガス性能向上

触媒貴金属使用量の最適化

制御データの設定、触媒の仕様を最適化することで、触媒の早期活性化を実現。平成30年 排出ガス基準 75%低減という優れたクリーン性能を達成しました。

